

第348回 番組審議会

1. 日 時 令和8年 2月 10日 (火) 12:00～
2. 場 所 ホテルメトロポリタン盛岡NEW WING
11F「ギャラクシー」
3. 委 員 委員総数 8名
出席委員数 8名

○ 出席委員 (敬称略)

鈴木 厚人 (委員長)
佐藤 修一 (副委員長)
—50音順—
石田 征広
大瀬 雅和
岸 真英
菅原 正二
平野 順子
八木橋 伸之

○ 会社側出席者

高嶋 昇 (代表取締役社長)
君澤 温 (常務取締役)
小田島 健秀 (取締役総務局長)
櫻 克宏 (取締役営業編成局長)
近谷 利政 (取締役報道制作局長)
吉田 沙織 (めんこいエンタープライズ制作部チーフ)

○ 事務局

岩淵 博美

4. 議題 「山・海・漬 いわたの文化財 ～暮らし～」

放送日時：令和8年1月31日（土） 18：30～19：00

5. 議事概要

今回は1月31日に放送した「山・海・漬 いわたの文化財～暮らし～」について審議しました。

はじめにディレクターの吉田沙織が「普段の取材を通して岩手には国指定の文化財がさまざまなところに沢山あることを知り、これを紹介したいと思い企画した」「シリーズ化にあたり、より視聴者に身近に感じてもらえるよう、1回目は暮らしをテーマにした」と、番組のテーマや内容について説明しました。

【委員からの意見】

委員からは、「非常に良い番組だった。知らなかった人に興味を持たせる番組を、ぜひ今後もやってほしい」「昔の暮らし、海の暮らし、山の暮らしというバランスもよく、楽しく見ることができた」「文化財が私たちの暮らしの中ですぐ近くにあるものだということを再認識した」といった意見が出ました。

一方で「30分の番組で4つ紹介したが、詳しく知りたい方は物足りないのではないか」「テーマ設定が広すぎた。最初に紹介した場所は建物の内容が多く、他の回でもよかったのではないか」という意見もありました。